

平成28年 萩市議会6月定例会

一般質問通告者

質問順序	議席番号	通 告 者	摘 要
1	6	松 浦 俊 生	6月21日午前
2	19	斉 藤 眞 治	
3	2	石 飛 孝 道	午後
4	1	五十嵐 仁 美	
5	22	宮 内 欣 二	
6	12	波多野 勝	
7	15	中 野 伸	6月22日午前
8	3	大 久 勲	
9	8	森 田 哲 弘	午後
10	14	大 村 赳 夫	
11	11	西 中 忍	
12	17	守 永 忠 世	
13	7	美 原 喜 大	6月23日午前
14	10	関 伸 久	
15	5	佐々木 公 恵	午後
16	9	佐々木 武 夫	
17	16	松 尾 義 人	

質問順位	1	質問者	松浦俊生 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 主要幹線道路の整備について	<ul style="list-style-type: none"> 1. 山陰自動車道（益田～萩間）について 2. 小郡萩地域高規格道路（絵堂萩道路）について 3. 主要地方道萩篠生線改良について 		
2. 大井公民館及び出張所の旧大井小学校への移設について	<ul style="list-style-type: none"> 1. 既存建物等と移設建物との建築面積の比較について 2. 建物内の生涯学習等に向けての各施設について 3. 非常時の防災拠点施設としての設備について 		

質問順位	2	質問者	齊藤眞治 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 萩市の財政について	1. 地方財政の充実・強化を求める施策について		
2. 萩・世界遺産ビジターセンター学び舎と(仮称)萩・明倫学舎の運営状況について	1. 萩・世界遺産ビジターセンター「学び舎」の来館者について 2. 投資額の費用対効果について 3. (仮称)萩・明倫学舎の展望について		

質問順位	3	質問者	石飛孝道議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 災害時における 速やかな避難と救 助の徹底	1. 自助・共助・公助に対する地域住民の認識 2. 被害を最小化するための減災対策		

質問順位	4	質問者	五十嵐 仁美 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 萩市の防災対策について	<p>1. 避難のための情報提供として、土砂災害危険地区のハザードマップが作成・公表されていますが、人命でなく住宅などの財産を守るために、どのような取り組みをしていますか。</p> <p>2. 地域社会の防災力を強化するために、どのような取り組みをしていますか。</p> <p>3. 災害時における福祉避難所の指定はされていますか。また、整備や必要資機材の備蓄はされていますか。</p>		
2. 病児・病後児保育について	<p>1. 4名という定員をなくし、必要な人は、当日でもすぐに利用できるようになりませんか。</p> <p>2. 病児・病後児保育の施設をいつでも小児科医が対応できるように、市民病院内に設置することはできませんか。</p>		
3. シルバー人材センターへの補助金について	<p>1. 運用のための補助金の活用の仕方を知っていますか。また、具体的に教えてください。</p>		

質問順位	5	質問者	宮内欣二議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 防災体制の強化について	<p>1. 熊本・大分地震で起こったことをどう分析し、萩市の防災体制に活かす取り組みをどのように行っているか。避難所の設置、障がい者避難所の設置。避難所に入れない人への対応。プライバシーの確保。</p> <p>2. 住宅や施設の耐震化、強度の引上げをどう考えているか。</p> <p>3. 津波の高さの想定は、十分か。地震・津波を想定した、沿岸部での同時避難訓練の実施を検討しているか。</p>		
2. 上田万の橋りょう流失の対策について	<p>1. 上田万にあった2橋が、7.28の豪雨災害により落橋して、そのまま3年が経とうとしています。萩市も山口県も復旧をいっさいしていません。地域住民の利便性、通行権の確保をどのようにして回復する考えですか。</p> <p>2. 新しい橋を架ける考えはありませんか。</p> <p>3. 過疎地域に対する支援をこの際使うことを考えませんか。</p>		
3. エネルギー生産による1次産業の振興	<p>1. 半農半xが農業と農村を活性化するカギではないかと言われています。1次産業とエネルギー生産を結び付けた振興策をどう考えるか。</p>		
4. 骨髄移植ドナー登録への助成制度の創設について	<p>1. 骨髄移植推進とドナー登録拡大につなげるため、ドナー側の経済的な負担を軽減する助成制度を創設する考えはないか。</p>		

質問順位	6	質問者	波多野 勝 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 地震など大災害への対応について	<p>1. 熊本地方の地震に萩市としてどういった人的支援を行ったのか。</p> <p>2. 支援する側の想いは大事だが、それだけでは、受入側の被災地の状況とミスマッチが生じてしまいどういった手法で被災地のニーズを把握したか。</p> <p>3. 今回の熊本地震を踏まえて萩市の地震の危険性についてどう考えるか。</p> <p>4. 派遣した職員から参考になった点、改善すべき点について把握しているのか。</p> <p>5. 萩市が指定している避難所について耐震強度は大丈夫か。</p>		
2. 子供の貧困対策について	<p>1. 萩市における「相対的貧困率」の推移は、どうなっているか。又全国的に比べてどうか。「子どもの貧困率」についても併せて伺いたい。</p> <p>2. 平成25年国民生活基礎調査では、「子どものいる現役世帯」で、「大人が1人の」世帯員の貧困率は、54.6%と、極めて高かったが、萩市においてどうか。</p> <p>3. 平成26年8月には「子どもに関する大綱」を閣議決定しています。同法第9条では、都道府県については、子ども貧困対策についての計画を定めるよう努力義務を課しており、市でも計画を策定することはできる。萩市における計画策定に対する考え方を伺う。</p> <p>4. 学習塾や習い事の授業料に対して、家庭の所得に応じ、一定額を助成する制度を導入してはどうか。</p> <p>5. 今話題の「子ども食堂」の設置を検討してはどうか。また放課後児童クラブを「子ども食堂」としても運営することで、食生活の内面からも、子どもを支える効果があると思うがいかがか。</p>		

質問順位	7	質問者	中野伸議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 文化財について	1. 奥阿武宰判勘場跡の整備（復元）について		
2. ガン対策について	1. アミノインディックスで住民健診 ①血液5ccでガンリスク検診 （胃、肺、大腸、子宮、乳、前立腺ガン） ②ガンの早期発見、受診率の向上		

質問順位	8	質問者	大久 勲 議員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. 民泊全面解禁に向けて（民泊×空き家対策×アプリ）	<p>1. 政府の規制改革会議提出の答申において、民泊の全面解禁に向けた制度の大枠が示されました。</p> <p>また山口県は全国で6番目に空き家率が高く、民泊解禁は空き家の活用方法の一つとして期待が高まっています。</p> <p>制度変更を先取りした積極的な取り組みをするお考えはありますか。</p>		
2. 萩サイクルロード（仮称）について	<p>1. 県・国ともにサイクル（自転車）スポーツの振興に力を入れています。特に県においては今年度より「サイクル県やまぐち」を掲げ新規事業を開始しました。</p> <p>長門・下関両市では以前より自転車レースイベントが実施され多くの参加者を集めています。萩市においても交流人口拡大を目指し、まずは萩サイクルロード（仮称）の設置をするお考えはありませんか。</p>		
3. 「萩のふぐ」の再ブランド化について	<p>1. ふぐの本場山口県。その山口県萩に訪れる観光客の皆様のためにも、須佐地域で実績のある「須佐男命いか」を参考に、もう一度萩におけるふぐのブランド化、そしてブランドの適正運用へ向け、新しい取り組みが必要との声があります。いかがお考えですか。</p>		
4. 地域おこし協力隊について	<p>1. 地域おこし協力隊の事業開始から1年が経とうとしています。これまで1名も欠けることなく運営されていることは非常に素晴らしい。現在までの活動状況をお伺いします。</p>		

質問順位	9	質問者	森田哲弘 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 萩・石見空港について	1. 萩・石見空港の今後の利用拡大をどのようにお考えでしょうか。		

質問順位	10	質問者	大村 起夫 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 消費税増税延期のもたらす負の効果について	1. すでに基幹税となっている消費税再増税再延期は、市の施策にどんな影響をもたらしますか、所見をお聞かせ願います。		
2. 学び舎の現況について	1. 学び舎の利用者の現況について聞きます。約6ヶ月の運用から、学んだもの、課題等についてどのようにお考えでしょうか。		
3. 国木田独歩の文学碑を建ててみませんか	1. 明治の文豪、国木田独歩は南古萩に住んでいました。大村益次郎が住んでいたと思われる青木周弼旧宅の前の地です。 国木田独歩のファンは市の内外にたくさんいます。国木田独歩の文学碑を建てて萩の魅力を増しませんか。		

質問順位	11	質問者	西中忍議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 学び舎（まなびーや）の現状認識と今後の取り組みについて	<p>1. 大河ドラマ館の閉館にともない、そのあとを利用して萩・世界遺産ビジターセンター学び舎（まなびーや）が開館しました。</p> <p>しかし、開館直後から駐車場の利用状況を見ていますが、平日は勿論ですが、休日でも車が多く駐車しているような状況はなく、大型観光バスが駐車したこともほとんどないと思います。</p> <p>このような状況が続く中、4月18日に更新された市のホームページには、4月16日、開館78日目で入館者が1万人を超えたとの記事がありました。</p> <p>そこで、1万人を超えたと言われる入館者は、どのような形で集計された数字なのかお尋ねします。</p> <p>私は、入館者が伸び悩んでいる原因の1つに入館目標や売り上げ目標等を明確に設定せずにスタートさせたことが影響しているのではないかと考えていますが、市長は入館者が伸び悩んでいる原因を含め、学び舎（まなびーや）の現状についてどのような認識を持っているのかお尋ねします。</p> <p>また、この施設の入館者を増加させ、萩市を県内外へPRするために、今後どのような取り組みが必要だと考えているのか併せてお尋ねします。</p>		
2. 障がい者の就業支援を市としてどのように推進していくのか	<p>1. 障がい者やその家族にとって最も重要な課題は「自立」、特に「経済的自立」ではないかと思えます。</p> <p>障がい者は障害者年金を受給していますが、この年金だけで生活を行うことは困難な状況にあり、家族が支えたり、自ら働いて不足する部分を補うなど、経済的自立に向け努力を行っています。</p> <p>現在、市内には障がい者の働く場として、就労支援作業所などがあり、それぞれの施設が障がい者の所得向上のため、様々な仕事に取り組んでいます。</p> <p>また、市や萩公共サービスからも、仕事が提供されていると聞いていますが、今後も市として障がい者が出来る仕事を積極的に提供し、経済的自立を支援していく必要があると思えますが、市長の所見をお尋ねします。</p> <p>併せて、仕事を就労支援作業所等に委託する方法について、どのような形が適切と考えているのかお尋ねします。</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
<p>3. 生涯スポーツの推進で、健康寿命の延伸を</p>	<p>1. 市内では、グラウンドゴルフ協会の努力もあり、高齢者を中心に生涯スポーツとして「グラウンドゴルフ」が普及し、競技人口が増加しています。</p> <p>このような状況を受け、市でも陶芸の村公園内にグラウンドゴルフ専用コースを整備し、現在3つのコースが日本グラウンドゴルフ協会の公認コースに認定されています。</p> <p>また、利用者の利便性を向上させるため、コース内にトイレも整備することになっています。</p> <p>しかし、この公認コースはどれも高低差があり、競技者の多くを占める高齢者には、使い辛いものになっていることを、過去の一般質問で指摘しました。</p> <p>この指摘を受け、これまで4ホールだったスペースに8ホールをつくり、1つのコースにするなどの工夫をしていますが、やはり使い辛いコースであることには変わりありません。</p> <p>せっかく多額の経費を投じ整備したものが利用されないということは、大変もったいないことだと思います。</p> <p>そこで、市民の利用促進と市外から来られる利用者の誘致という2つの視点から、利用者を増加させる施策を検討して行く必要があると思いますが、市長の所見をお尋ねします。</p> <p>また、グラウンドゴルフ協会の活動を支援し、さらに競技人口を増加させ健康寿命を延伸させることで、医療・介護費の削減も見込めるとは思います。どのように考えるか併せてお尋ねします。</p>

質問順位	12	質問者	守永忠世議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 鳥獣被害について	1. 最近特に増加傾向にあるシカの被害状況について		
2. 教育行政について	1. 英語教育の実施状況について 2. ヘイトスピーチについて		

質問順位	13	質問者	美原喜大議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 萩・幕末維新検 定について	1. 平成30年度以降の検定について聞く。		
2. 水道の管理と指 定管理者制度の活 用について	1. 水道の熟練者の確保をどう進めるか。 2. 水道の管理を指定管理者へ、又指定管理者がその熟練者の確保を行ってはどうか。		

質問順位	14	質問者	関 伸 久 議 員
質問項目		質問事項及び要旨	
1. ふるさと納税の御礼の品に市内宿泊券を加え、民間活力を生み出せないか	<p>1. ふるさと納税が急拡大している。ふるさと納税サイトの開設や自治体の御礼の品の充実等を背景にその件数、金額とも突出した伸びを見せている。萩市でもその用途を目的別に選択できる等、利用者目線での運用改善も進んでいる。これについて、更なる改善を求めたい。</p> <p>現在、このふるさと納税に対する御礼の品は、小川の桃や地ビール、そして萩焼等、萩市ならではの特産品が中心である。これに萩市の旅館・ホテルで使用できる宿泊券を追加できないか。</p> <p>予てから市長は、萩市の特産品は萩市に来て、食べてこそおいしいと豪語されている。であれば、御礼の品に宿泊券を追加することで市外在住者の来萩を促すことも必要な政策判断ではないか。そうなれば、御礼の品以上の経済効果も期待でき、民間活力も生まれる。是非、ご検討を頂きたい。</p>		
2. 中学生の市内進学をどう向上させるのか	<p>1. 前年度から公立高校入試は全県一区となるなど制度改革が進んでいる。まずは萩市内の中学生の進路選択にどのような影響があったのかお伺いしたい。仄聞したところによると、東部地域の中学校ではすべての生徒が益田市内の高校に進学したという。昨年度から市内高校に進学する際に交通費の助成を行うなどの施策を講じているものの、これが事実であれば、期待したほどの効果が得られなかったということである。</p> <p>今後の方針についてもご説明頂きたい。何も策を講じることなく、中学生の市外流出を看過するのか、それとも抜本的な対策を講じて市内進学を奨励するのか。この問題は今、大きな岐路に立っている。萩市はこの問題にどう向き合っていくのか、説明をして欲しい。私の考えとしては、むしろ後者である。市外流出を許せば、それはすなわち経済の流出をも意味する。</p> <p>これを防ぐ為にも、あらゆる手段を講じて対策を練って欲しい。今の状況を見る限り、あらゆる手段を講じているとは言いがたい。生徒が高校進学の際に重視しているのは距離ではない。魅力的な学びの環境がそこにあるか、だ。そういう意味でも管轄は違えど市内の公立・私立高校に対して、そういう環境整備を強くお願いすべきである。入試倍</p>		

質問項目	質問事項及び要旨
	<p>率が1倍を切っている状況ではまったく話にならない。結果がすべてである。それでも改善が進まなければ、萩市が責任を持って対応すべきであり、その時には市立の中高一貫校を実現させるべきだ。今後の萩市の対応に期待したい。</p>

質問順位	15	質問者	佐々木 公恵 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 地域包括ケア時代の医療と介護について	1. 在宅介護サービスの現状と普及促進への取り組みについて 2. 在宅医療と介護の連携の状況と方向性について 3. 地域ケア会議の取り組みと課題について		
2. 防災対策について	1. 災害弱者への防災支援について		
3. 高齢者用肺炎球菌ワクチンの定期接種について	1. 接種の内容と実績について 2. 定期接種の周知について		

質問順位	16	質問者	佐々木 武夫 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 離島対策について	<ul style="list-style-type: none"> 1. 見島宇津のヘリポート設置について 2. 道路改善と交通対策について 3. 小規模多機能自治の取り組みについて 		
2. 低炭素社会に向けての取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> 1. LED設置の現状と今後の推進及び取り組みについて 2. エネルギー自治の取り組みについて 		

質問順位	17	質問者	松尾義人 議員
質問項目	質問事項及び要旨		
1. 道路維持について	1. 市道の道路維持の現状と今後の対応について		
2. 海岸の浸食について	1. 西ノ浜海岸の浸食に対する今後の対応について		